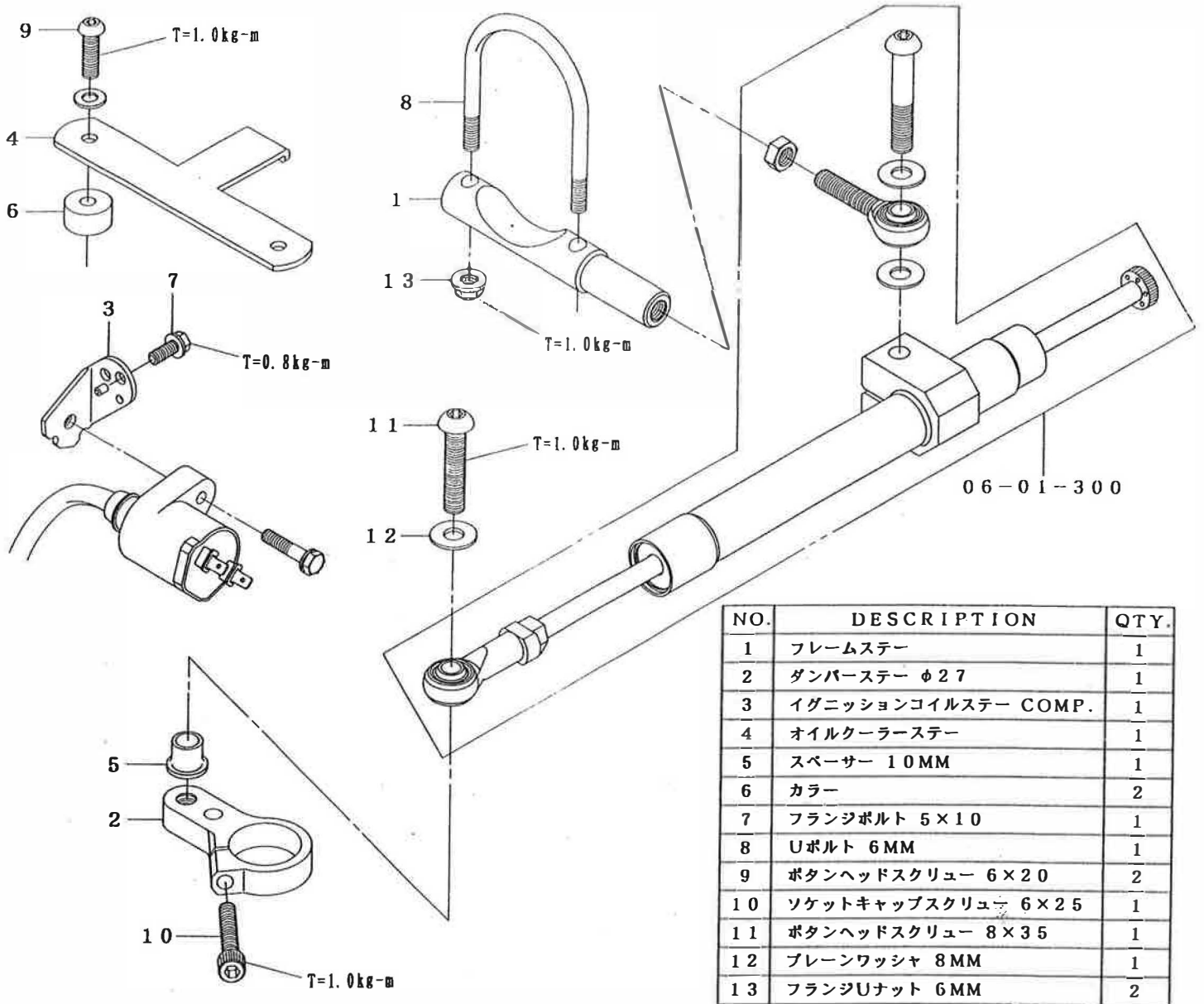


STEERING DAMPER STAY SET

NO. 06-01-301 (φ27フロントフォーク用) モンキー/ゴリラ F.NO. Z50J-1300017~

この度は、当社製品を御買い上げ戴きまして有難うございます。

このステーセットは、当社ステアリングダンパーキットTYPE-I (06-01-300) をフレームに取り付けするセットです。専用設計ですのでステアリングロックの使用も可能です。



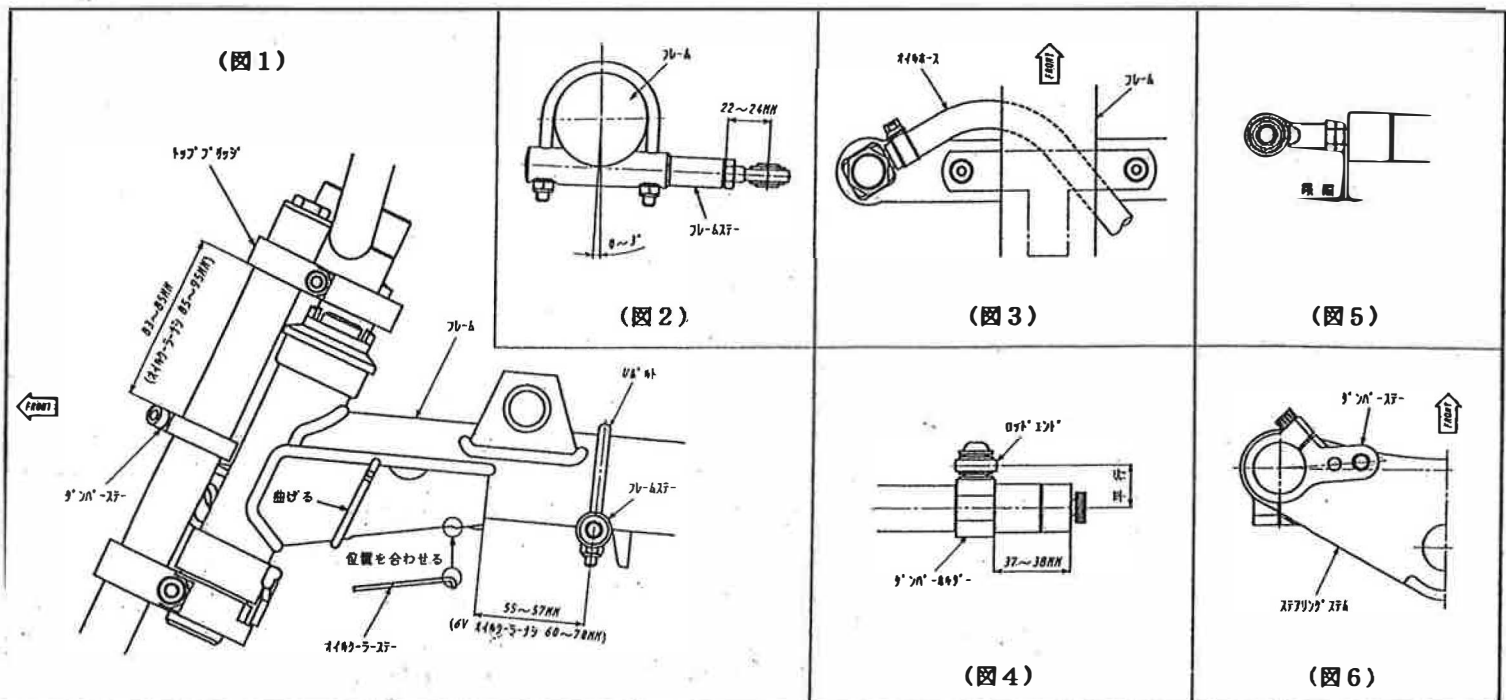
NO.	DESCRIPTION	QTY.
1	フレームステー	1
2	ダンパーステー φ27	1
3	イグニッションコイルステー COMP.	1
4	オイルクーラーステー	1
5	スペーサー 10MM	1
6	カラー	2
7	フランジボルト 5×10	1
8	Uボルト 6MM	1
9	ボタンヘッドスクリュー 6×20	2
10	ソケットキャップスクリュー 6×25	1
11	ボタンヘッドスクリュー 8×35	1
12	ブレンワッシャ 8MM	1
13	フランジUナット 6MM	2

御注意

- ステーセットの取り付けには、当社フロントフォークセット06-01-14又は、06-01-15の装着が必要です。
- 標準装着品及び当社製品以外の部品（フロントフォークセット、キャブレターキット、オイルクーラーキット、ヘッドライトステーセット等）装着時に取り付け出来ない場合があります。
- レギュラー又は、ノーマルシリンダーヘッド使用の車両でオイルクーラーを取り付ける場合シリンダーヘッド部のブリーザーはシリンダーヘッドカバー用09-06-070/071/072のみ使用可能です。又、オイルクーラー側にアールズ製ホースエンドの使用は出来ません。
- ヘッドカバーブリーザーとオイルクーラーガードを同時装着の場合、ブリーザーホースとガードが干渉する為、ホースに無理が掛からない程度にガードを曲げて下さい。
- 6V車の場合、イグニッションコイルステーCOMP. 及びフランジボルト5×10は使用しません。又、オイルクーラー未装着の場合はオイルクーラーステー、カラー及びボタンヘッドスクリュー6×20は使用しません。
- レース用車両でレーシングフィッティングキット使用時は、ステアリング切れ角を小さくする加工が必要です。
- ステアリングシステムにガタ付きが有る場合、トップスレッドを正しく調整して下さい。ステアリングダンパーの性能が発揮出来ません。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

1. フューエルコックをOFFにしフューエルホースをコック部分から抜き取ります。コック取り付けナットを緩めコックを90°回転させてコックのレバーが後方に向く様にセットしナットを締め付けます。この時ナットを締め過ぎないで下さい。パッキンが切れる可能性があります。
2. シート、フューエルタンクをそれぞれ取り外します。ダンパーキット内のロッドエンドとナットをフレームステーに取り付け指定寸法までロッドエンドをねじ込みナットを仮締めします。(図2)
フレームステーを進行方向左側にダンパーをセットする様に指定寸法でフレームに取り付けナットを締め付けます。(図1、2)
3. イグニッションコイルを取り外し、付属のイグニッションコイルステーを用いてコイルの取り付け方向を変更します。<6V車は不要>
4. 既にオイルクーラーがフレームに取り付けられている場合は、一旦オイルクーラーを取り外して下さい。付属のオイルクーラーステーに交換し、フレームの凹部とクーラーステーの端部の位置を合わせてステーを固定します。(図1)
オイルクーラーを新規で装着の場合ワイヤーハーネスクリップを取り外した後ステーを取り付けて下さい。<オイルクーラー無しは不要>
5. 付属のカラーを用いてオイルクーラーをステーに固定します。この時付属のボルトとブレンワッシャーで締め付け、スプリングワッシャーは使用しないで下さい。又、長さの異なるボルトを使用した場合オイルクーラー側のネジを損傷する可能性があります。<オイルクーラー無しは不要>
6. オイルクーラーホースをステーとクーラー本体の間を通して取り付け、ホースバンドの位置に注意しバンドを締め付けます。(図3) オイルクーラーとブリーザー及びマニホールドとのクリアランスが少ない場合や干渉する場合は、クーラーステーを曲げて調整して下さい。<オイルクーラー無しは不要>
7. フロントスタンド等を使用し、フロントタイヤを浮かせます。アクスルナットを緩めアクスルシャフトを抜き取ります。フロントホイール、フロントフェンダーを取り外し、左フロントフォークをステム部分まで下げます。ダンパーステーをフォークに入れ、フォークを元どおりに固定しダンパーステーを指定寸法に仮締めします。(図1)
取り外した部品を組み付けます。
8. ダンパーホルダーをダンパー本体に通しフレームステーのロッドエンドに指定寸法で固定します。(図4)
ダンパー本体のロッドエンドをダンパーステーに固定します。この状態でフレームステーのロッドエンドとダンパーが平行になるよう調整し仮締めしたナットを締め付けます。(図4)
9. ステアリングをストッパー位置まで左に切ります。この時ダンパーパイプ端面とナット部分に2MM程度の隙間が出る様、ダンパーステーを調整して固定して下さい。(図5、6)
ステアリングをストッパー位置まで右に切ります。クラッチケーブルガイドとダンパーハイブが干渉しない程度にケーブルガイドを後方に曲げます。(図1)
10. フューエルタンクを取り付けフューエルホースを接続します。ステアリングを左右いっばいに切り各部分に干渉の無い事を確認して下さい。干渉又は、クリアランスが少ない場合、各ステー類の位置及び及び向きを調整して下さい。(指定取り付け寸法は取り付け状況により多少変化します) シートを取り付けます。



株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857